

第3章 普及啓発・環境学習の推進

区は、一般廃棄物処理基本計画に基づき、もののライフサイクル全体を見据え、ごみの発生抑制をより一層進めることにより、健康で快適な生活を次世代に引き継ぐことができる「環境に配慮した持続可能な社会の実現」をめざして取組みを進めています。具体的には環境教育・環境学習の推進や、区民・事業者主体の資源回収などの取組みを重点的に進めています。

1 ごみ減量・リサイクルの普及啓発

[決算額]

(単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
76,578	73,630	73,541	79,992	102,802

*令和5年度は、見込み額。

ごみの減量やリサイクルについての理解を深め、環境に配慮した暮らしや事業活動につながるよう、効果的な情報提供・普及啓発を行っています。

(1) 広報紙等による普及啓発

ア) 区のおしらせ「せたがや」

区のおしらせ「せたがや」定期号を中心に、年間を通じて効果的な情報提供・普及啓発(生ごみの減量、リサイクルの推進、資源・ごみの適正排出等)を行っています。

イ) 資源とごみの収集カレンダー

ごみ減量の基本となる資源とごみの分別徹底を図るため、区域ごとに異なるごみ収集日等を記載したカレンダー(暦年版/41種類)と分別・排出方法に関する情報で構成された「資源とごみの収集カレンダー(A4判フルカラー)」を作成し、区内全世帯及び小規模事業所に配布しています。

[開始年度] 平成27年度

[実績] 発行部数

(単位：部)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
559,400	569,700	575,900	579,400	579,900

※ ごみ減量・リサイクルハンドブック

ごみ減量の推進や資源・ごみの正しい分け方・出し方の定着を図るため、平成13年度に作成・配布を始め、平成21年9月より全戸配布(主に転入者等に配布)していましたが、平成27年11月の「資源・ごみの収集カレンダー」全戸配布に伴い、平成27年12月をもって作成・配布を終了しました。

ウ) 児童向け環境学習冊子「できることからごみへらし」

清掃・リサイクル関連施設見学者や環境学習の際などに区内小学校等の児童を対象に配布しています。

[開始年度] 平成12年度

[実績] 発行部数

(単位：部)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

エ) 清掃・リサイクル部刊行物一覧

名 称	判／ 頁数	発行年月	内 容
世田谷区一般廃棄物処理基本計画 平成 27 (2015) 年度～令和 6 (2024) 年度	A4／ 44 頁	平成 27 年 3 月	廃棄物処理法に基づく一般廃 棄物処理に関する基本施策
世田谷区一般廃棄物処理基本計画 【中間見直し】令和 2(2020)年度～ 令和 6(2024)年度	A4／ 56 頁	令和 2 年 3 月	廃棄物処理法に基づく一般廃 棄物処理に関する基本施策の 中間見直し
世田谷区食品ロス削減推進計画	A4/ 57 頁	令和 4 年 7 月	食品ロス削減に向けた目標や 取組み等を示した計画
世田谷区家庭ごみ・事業系ごみ組成 分析調査及び計量調査報告書 (令和 5 年度版)	A4／ 58 頁	令和 5 年 8 月	家庭及び事業所から排出され るごみの組成と分別状況及び 資源・ごみの排出量など
令和 6 年 (2024 年) 版 資源とごみの収集カレンダー	A4／ 24 頁	令和 5 年 11 月	資源・ごみ収集日等を記載し たカレンダー及び資源・ごみ の正しい分け方・出し方など
資源とごみの分け方・出し方 (日本語)	A4／ 6 頁	令和 6 年 4 月	ごみ減量の推進や資源・ごみ の正しい分け方・出し方など
資源とごみの分け方・出し方 (英語・中国語・ハングル版)	A4／ 10 頁		
世田谷区清掃・リサイクル事業概要 2024 (本冊子)	A4/ 178 頁	令和 6 年 7 月	清掃・リサイクル事業に関す る事業実績、統計資料

* 『世田谷区一般廃棄物処理基本計画 平成 27 (2015) 年度～平成 36 (2024) 年度』は、
区政情報センター等にて一部 6 3 9 円 (税込) で販売

オ) ホームページ

区のホームページで資源やごみの分け方・出し方、資源とごみの収集日等の
情報提供を行っています。

カ) メール配信サービス

区のメールマガジン配信サービスにより、「資源・ごみ収集日お知らせメー
ル」を配信しています。(平成 21 年 3 月導入)

[実 績] 登録者数 8,727 人 (令和 6 年 3 月末現在)

キ) 資源・ごみ分別アプリ

スマートフォン向け資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で、資源・ごみの
収集日や分別方法に関する情報提供を行っています。(令和 2 年 3 月導入)

[実 績] 登録者数 62,448 人 (令和 6 年 3 月末現在)

ク) 世田谷区公式LINE (ライン)

区公式LINEアカウントに資源・収集日をお知らせする機能を追加し、資
源とごみ収集日の情報提供を行っています。(令和 5 年 2 月導入)

[実 績] 登録者数 7,994 人 (令和 6 年 3 月末現在)

(2) 環境学習の推進

平成 18 年 9 月に作成した「環境学習プログラム」に基づき、区内小学校を中心に、学校等での環境学習への講師派遣や啓発冊子の作成・配布、PR 用 DVD の貸し出し、清掃・リサイクル施設見学のあっせんや対応等を行い、波及効果の高い環境学習を推進しています。

また、町会・自治会や P T A、消費者団体等各種の団体が開催する学習会や会合等に職員を派遣し、ごみの出し方や減量・リサイクルについての説明等を行っています。

[開始年度] 平成 3 年度

[実績] 派遣回数 (単位 : 回)

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
学校、保育園等への ゲストティーチャー	78	0	40	62	88
ごみ・リサイクルに 関する出前講師	4	0	0	3	4
参加人数 (人)	5,972	0	1,874	4,158	4,868

*令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、派遣を中止した。

(3) 再生製品の利用促進 - 「世田谷ロール」の普及 -

区では再生製品の PR を進めるため、区内で回収したオフィス古紙・紙パックを原料にした世田谷オリジナルの「世田谷ロール」の販売を推奨しています。

[開始年度] 平成 6 年度

[実績] 販売協力店 35 店舗 (令和 6 年 3 月末現在)

販売量 (単位 : パック)

品 目	世田谷ロール (シングル)	世田谷ロール (ダブル)
令和元年度	115,390	8,350
令和 2 年度	86,590	7,370
令和 3 年度	99,040	5,420
令和 4 年度	102,740	5,250
令和 5 年度	104,930	4,990

*1 パック 6 個入り

*販売協力店舗数は、店舗の改廃や取扱情報等を把握 (区に情報提供) している店舗数で、取扱店舗数とは異なる。

(4) 清掃・リサイクル関連施設やイベントを通じた普及啓発

ア) 普及啓発施設の運営

清掃・リサイクル普及啓発施設「エコプラザ用賀」及び「リサイクル千歳台」を活用した情報提供や活動・交流機会の提供に加え、区民・事業者主体の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）の取組みを進めています。

令和5年5月にはエコプラザ用賀・リサイクル千歳台の機能整理を行い、粗大ごみからの選別品や区民が持ち込む不用品等のリユース品頒布、企業・活動団体等の活動PRなどを実施しています。またエコプラザ用賀での講座・講習会をリサイクル千歳台に集約することで、それぞれの役割を明確化し、来館者に対し、より効果的な普及啓発に取り組んでいきます。

①エコプラザ用賀

[開 設] 平成18年5月

[事業内容]

- ・リサイクルや環境関連図書等の閲覧
- ・再生品等の紹介・展示
- ・区の推進する清掃・リサイクル事業のPR
- ・区民から持ち込まれたリユース品、または粗大ごみとして排出された家具等で十分使用できるものを展示し、希望者へ有償または無償譲渡（抽選方式は令和5年3月31日に終了し、令和5年5月2日から希望者への譲渡方式に変更）
- ・資源の拠点回収（ペットボトル、発泡トレイ、廃食用油等）
- ・フードドライブ常時受付（平成29年4月1日より開始）
- ・ふくのわプロジェクト（※）による古着・古布の常設回収（平成30年7月15日より開始）

※ふくのわプロジェクト：民間事業者が回収した古布の売払金をパラスポーツ関連団体へ寄付する活動。区の会計は介さない。

[実績] 利用状況

	開館日数	来場者数 (人)	粗大ごみのリユース（再使用）		不用品情報ボード		
			展示品 (点)	抽選申込件数 (件)	申込 件数	成立 件数	成立率 (%)
平成30年度	309	38,241	1,380	9,899	225	59	26.2
令和元年度	308	36,675	1,380	9,371	135	44	32.6
令和2年度	256	28,340	1,200	8,538	50	11	22.0
令和3年度	274	25,727	800	5,628	82	17	20.7
令和4年度	308	30,415	880	6,454	74	25	33.8
令和5年度	310	53,235					

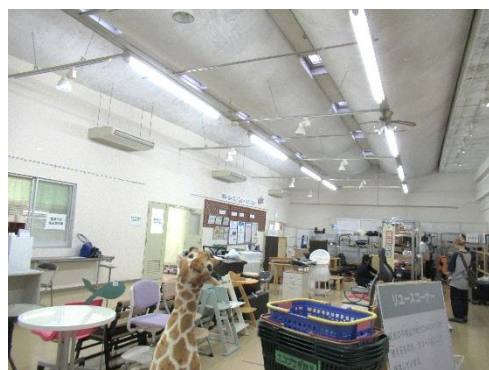
*新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年4月1日～5月31日・令和3年4月25日～6月3日を閉館とした。令和4年度末で不用品情報ボードは終了。

[実績] リユースの実績

	搬入商品数	リユース品数	リユース率 (%)	重量 (t)	売払額 (税込)
令和5年度	25,973	25,112	97	123	14,831,500



エコプラザ用賀



展示されたリユース品

②リサイクル千歳台

[開設] 平成6年11月（平成13年3月までは、東京都砧リサイクルセンターとして運営）

[事業内容]

- ・ごみ減量・リサイクルや環境に関する学習を行う団体・グループの活動や発表の場の提供
- ・ごみ減量・リサイクルに関する講座・講習会の開催
- ・資源の拠点回収（ペットボトル、発泡トレイ、廃食用油等）
- ・フードドライブ常時受付（平成29年4月1日より開始）
- ・ふくのわプロジェクトによる古着・古布の常設回収（平成30年7月15日より開始）

[実績] 利用状況

	開館日数	来場者数 (人)	講座・講習会等の開催		不用品情報ボード		
			開催数 (回)	参加者数 (人)	申込件数	成立件数	成立率 (%)
平成30年度	309	16,338	120	4,843	62	22	35.5
令和元年度	308	16,309	125	4,191	48	16	33.3
令和2年度	256	11,291	66	947	7	1	14.3
令和3年度	274	11,437	41	614	21	5	23.8
令和4年度	308	19,498	112	1,488	20	5	25.0
令和5年度	309	16,006	111	2,198			

*新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年4月1日～5月31日、令和3年4月25日～6月3日を閉館とした。令和4年度末で不用品情報ボードは終了。

※エコプラザ用賀、リサイクル千歳台の機能整理に伴い、令和4年度末で終了した事業

- ・粗大ごみから選別しリペアしたリユース品の抽選頒布（エコプラザ用賀）
- ・不用品情報ボード（両施設共通）
- ・ミシンコーナー（エコプラザ用賀）

イ) 世田谷区資源循環センター リセタの見学

区内で回収されるガラスびんの資源化施設「世田谷区資源循環センター リセタ」では、隣接する世田谷清掃工場とのセット見学を設けるなど、清掃工場と連携した波及効果の高い環境学習を推進しています。

[開 設]平成 20 年 4 月

[実 績]見学者数 (単位：人)

	リセタのみ見学	リセタ、世田谷清掃工場セット見学	合計
令和元年度	40	1,572	1,612
令和2年度	0	0	0
令和3年度	0	0	0
令和4年度	117	216	333
令和5年度	87	514	601

*令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、見学会を中止した。

ウ) フリーマーケット等の普及啓発イベント

家庭の不用品の再使用（リユース）とごみ減量やリサイクルに対する区民の意識醸成を目的として、市民団体が主催するリサイクルフリーマーケット等の開催を支援（後援として区の名義使用を承認）しています。

[実 績]後援件数 (単位：件)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
33	31	39	29	38

(5) 大学、事業者等と連携した普及啓発

ア) 2R推進会議

区民、事業者主体のごみの発生・排出抑制行動を促進するため、行政以外の主体（大学、事業者、NPO等）と連携、協力した各主体参加型の普及啓発に取り組んでいます。

[開始年度]平成 23 年度

[実 績]

年度	主な取組み
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象とした「エコなお買い物体験」を実施（1校） 2R啓発イベント「子どもエコマーケット」開催 ※東京都市大学環境学部伊坪研究室との共催 子ども向け2R啓発グッズとして環境すごろくの作成
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 子ども向け2R啓発グッズとして環境学習用紙芝居を作成 ※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、「エコなお買い物体験」等のイベント実施は中止。
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 2R啓発イベント「子どもエコマーケット」開催 ※東京都市大学環境学部伊坪研究室との共催

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡山商福会商店街振興組合主催のイベントで「せたがやエコフレンドリーショップ」をPRする取組みを実施 ・2R啓発イベント「子どもエコマーケット」開催 ※東京都市大学環境学部伊坪研究室との共催
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・山下商店街振興組合主催のイベントで「せたがやエコフレンドリーショップ」をPRする取組みを実施 ・2R啓発イベント「子どもエコマーケット」開催 ※東京都市大学環境学部伊坪研究室との共催



「エコなお買い物体験」の様子



「子どもエコマーケット」の様子

イ) 世田谷区提案型協働事業による普及啓発

清掃・リサイクルの課題解決のため、NPO等の市民活動団体と協働して普及啓発事業を行っています。

[開始年度] 令和5年度

[実績]

令和5年度	<p>[事業種別] 市民提案型協働事業</p> <p>[事業名称] ごみを減らしてSDGs & CO2削減！世田谷区民の行動が変わる普及啓発</p> <p>[事業の内容] 区民向け食品ロス削減セミナーの開催（2回）及び食品ロス削減レシピ動画の作成</p>
-------	---

(6) 生ごみ減量の促進・食品ロスの削減

[決算額]

(単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
539	0	198	434	406

*令和5年度は、見込み額。

可燃ごみの約3割を占める生ごみの減量に向け、区民・事業者の自主的な取組みの促進を図っています。

ア) 生ごみ堆肥を活用した野菜作り講習会
「生ごみ堆肥作り」と「生ごみ堆肥を活用した野菜作り」をセットにした講習会を実施しています。



生ごみ堆肥で美味しい野菜づくり講習会の様子

[開始年度] 平成22年度

[実績]

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開催数(回)	7	0	0	4	4
参加者数(人)	132	0	0	63	42

*令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、開催を中止した。

イ) 水切り・風乾による生ごみの減量講習会

(カラットで生ごみの水分減量と堆肥作り)

通気式生ごみ保管排出容器(水分を取った生ごみを風通しの良い状態で保管し、乾燥させる容器)を活用し、生ごみの排出量抑制を促す講習会を実施しています。



カラットで生ごみの水分減量と堆肥作り講座の様子

[開始年度] 平成25年度

[実績]

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開催数(回)	4	0	0	4	4
参加者数(人)	55	0	0	62	64

*令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、開催を中止した。

※家庭用生ごみ堆肥化容器の購入費補助制度は、申請件数の減少に伴い、平成24年度末をもって補助制度を廃止しました。

ウ) 食品ロス削減推進ポスターコンクール

食品ロス問題の現状を知るきっかけづくりとして、小学校と連携した普及啓発事業を行っています。

[開始年度] 令和5年度

[実績]

令和5年度	世田谷区立船橋小学校で、ポスターコンクールを開催 作品は、5年生が学習用タブレット端末を使用して制作し、作品の中から「世田谷区清掃・リサイクル部長賞」2作品「世田谷区2R推進会議賞」2作品を選び、表彰 作品は、区内公共施設のデジタルサイネージにより配信
-------	--

(7) 事業者主体の取組みの促進

区ホームページに、店舗での資源回収情報を掲載し、事業者の主体的な取組みを支援しています。

(8) 区庁舎への浄水器の設置

プラスチックごみ削減のため、区役所第1庁舎および第2庁舎に浄水器を設置し、ペットボトルの削減とマイボトルの普及を行っています。

[開始年度] 令和2年度

[実績]

令和2年10月	浄水器設置事業者三菱ケミカル・クリンスイ株式会社およびウォータースタンド株式会社と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定書」を締結。2台の浄水器の設置を開始。
令和6年4月	庁舎の建て替えに伴い第1庁舎に設置していた浄水器1台を撤去。